



# 朋がらよひたに進まん



2 学年通信 第 3 号

山梨県立甲府南高等学校

第 2 学年(文責: 植松)

令和 4 年 5 月 3 1 日発行

## 各種大会納め式・全国/関東大会出場選手の声

### 2233 守屋那南 さん (女子剣道部) 第69回関東高等学校剣道大会出場(個人・団体)

こんにちは。わたしは女子剣道部に所属しています。これまで先生方のご指導の下、剣士一人一人がそれぞれの目標をもって稽古に励んできました。そして一つの目標である関東大会出場を団体として、また、個人としても決めることができました。しかし、今回の総体では相手の攻めに対して手元を上げて避けてしまったり、相手の動きに合わせてしまったり、自分の剣道ができない試合が何試合もありました。この反省を活かして、関東大会までの練習期間は短いですが、自分を追い込んで試合では目の前にいる相手に勝つ気持ちで臨み、後悔のない試合をしてきます。応援よろしくお願いします。

### 2311 梶山佑生 さん (陸上部) 令和4年度関東高等学校陸上競技大会出場(400mH・三段跳・走幅跳・4×400mR)

僕は先日、小瀬で行われた総体に向けて、日々の練習に励んできました。関東出場はもちろん、個人種目3冠を目標に努力してきました。結果的には目標に達することは出来なかったけど、多くのことを学ぶことが出来ました。僕は中学の頃に陸上を始め、当時は入賞することもなく、チームメイトも含め、多くの選手の背中を追いかけしてきました。少しでも近づけるように人一倍努力してきたことで、今では県の上位を争える選手になることが出来ました。そして、今まで追いかけてきた選手たちと同じ土俵で戦えるようになり、今まで味わえなかった楽しさを知ることが出来ました。関東大会では今まで戦ってきたレベルとは違う選手が多くいるので、それまでの期間さらに練習の質を上げ、努力していきたいです。目標は関東入賞で、山梨に賞状を持ち帰って帰ることです。悔いの残らないように全力で大会に臨んできます。応援よろしくお願いします。

### 2505 内田蒼景 さん (クイズ研究会〈囲碁・将棋〉) 第46回全国高等学校囲碁選手権大会・全国総文祭出場

私は今回、囲碁という競技で8月に開催される全国総文祭に出場させてもらうことになりました。去年この大会に出場した時は16位という結果に終わってしまい、もっと上位を目指せる対局や立ち位置であっただけに悔しい結果でした。今年の大会では、前回のこの悔しさを晴らせるような対局を打ってきたいです。もちろん上位を狙えるように結果にこだわってきますが、それだけでなく、過程も大切にしていきたいです。全国のライバルと戦う貴重な機会なので、対局の内容にこだわり、一手、一手から学び、自分をもっと成長させていきたいです。加えて全国のライバルと顔を合わせる機会がとても少なくなっている今、大会を通して多くの仲間を作りコミュニケーションをとればよいなと思います。私は5歳から囲碁を始め13年になります。幼稚園、小学生、中学生、高校生では多くの大会があり、参加も簡単です。しかし、大学生や大人になると大会に出る時間も大会数も減ってしまい、今回のような大会に出るのは難しくなっていきます。高校3年生の来年は受験を控えており出場は考えていないため、今年が最後の大会になる可能性があります。悔いの残らないよう、今までの集大成として頑張ります。応援よろしくお願いします。

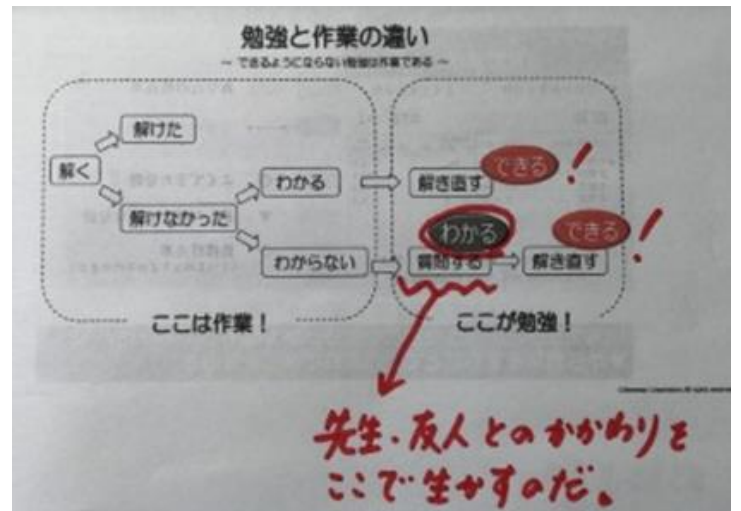
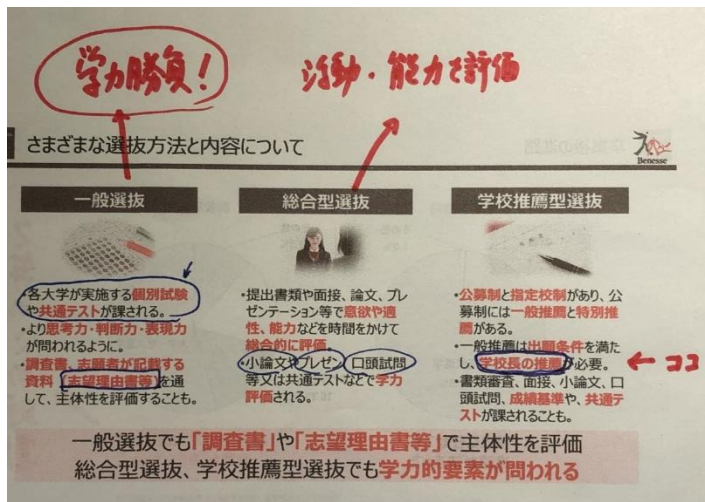
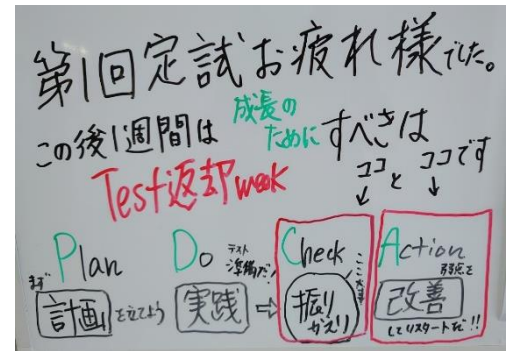
## 2501 鮎川知佳 さん (文芸部) 令和4年度全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会・全国総文祭出場

私は、文芸部に所属し、競技かるた支部として、甲陵高校、吉田高校、甲府西高校、身延山高校と本校の計5校の生徒が参加した、全国高等学校かるた選手権大会の山梨県大会で、団体戦に参加してきました。結果はすべての試合において5-0で勝利、団体優勝し全国大会の切符をつかむことができました。全員が最後まであきらめず、自分の力を信じた結果だと思えます。全国大会は7月に滋賀県大津市にある近江神宮で行われます。全国大会という貴重な機会に感謝し、全力を出し切れるよう引き続き練習に励んでいきます。応援よろしくお願ひします。

## 『進路講演会』を終えて ～ 高2の今すべきことを考える ～

5月13日(金) 本校会場 講師：ベネッセコーポレーション 横山梨乃 先生

進級してはや2か月がたちます。精神的にも余裕ができ、部活動では中心となり、学校の中核的立場として後輩の模範にならなくてはならないのが2年生です。講演会では、一方で学校への慣れや甘えが生まれ、学習意欲の低下といった“中だるみ”が生じるこの高2の今すべきこととして、様々な成績データや、先輩方の具体的事例を交えた話をしてくださいました。受験から逆算すると、この2年時の「差」が生徒間で大きく、「成績の差=努力の差」を埋めていくために、具体的な志望校を設定し、先手必勝で学習意識を変えていくことが重要であると強調していました。生徒の皆さんには伝わったでしょうか。さて、進級後の4月半ばに実施された『進路オリエンテーション』の中でも、進路指導部の三井先生が、一年間の進路に関わる見通しを持って学力を補強し、各種行事にも精一杯かかわり、将来の人生設計に備え計画的に準備を重ねていくことが大変有効だとお話してくださいました。学力補強の面では、先週終わった第1回定期試験、週末に難関校志望者が受験した駿台模試、1か月後に控えた第2回定期試験、およびその後すぐある7月進研模試について、見通しと計画を立て【Plan】、それに向け準備・実践し【Do】、試験後はその内容を振り返り【Check】、そこから自分の学習の弱点をあぶりだし、原因を分析ながら修正し改善を図る作業【Action】を繰り返してみることをわたしはお勧めします。いわゆる【学習のP-D-C-Aサイクル】を回すことで、生徒の皆さんには「わかることが楽しくなり、楽しくなるからまた学びたくなる」という、正のスパイラル（「成長のらせん階段」と私は勝手に呼んでいます）を繰り返し、さらに高みを目指して行って欲しいと思います。





# 令和4年度 第1回公開授業 5月17日(火) 2年生保護者30名参加

※当日お越しいただいた保護者の皆様の声の一部をご紹介します。ご意見ありがとうございました。

## ●生徒の様子

とても真剣に先生の話の話を聞いている様子がわかりました。クラスの仲間と仲の良さを感じる雰囲気でした。／落ち着いた授業を受けている姿が見れてよかったです。／休み時間等楽しそうでした。移動時に挨拶をしてくれる生徒もいてよかったです。／生徒同士で調べていることを発表していました。ただ調べたことを読むのではなく自分の言葉でわかりやすく話している生徒がいて感心しました。／集中して調べたり発音したりしていました。／先生が伝えたいという気持ちで授業して下さっているのが伝わりました。感謝です。／昨年度公開授業が中止だったため、3年以上振りに（中学3年生時の参観も中止）生徒の様子を見て、大変落ち着いて授業を受けていると思いました。／先生の話をよく聞いてノートをとって頑張っているなど感じました。／英語での読みは皆積極的な様子で声も出ていたように思います。／生徒の皆さんも熱中する姿を拝見できまして、日ごろの教育状況もよく感じ取れました。



## ●授業内容について

スライドを使って、わかりやすく授業をしていてとてもよかったです。／ニュースなど時事の話題を入れていてわかりやすかったです。／現代社会の授業で「子供たちの気になるニュース」について、応えていただく内容がとても興味深くおもしろかったです。テスト勉強はもちろんですが、子供たちは様々なことに興味を持ってほしいと思います。素敵な授業をありがとうございました。／今回最初から最後まで授業の様子が見られて楽しかったです。／黒板にスクリーンをつけ、パソコンの画面を映し、どの先生方も生徒のために準備して下さりありがたいと思いました。／先生方はわかりやすく楽しい授業をして下さっているので、あとは本人がどれだけ吸収するかにかかっていると感じました。／私は地理が好きということもあり聞き入ってしまいました。生徒たちにとっては、ノートを取りやすい板書をされていると思いました。とても分かりやすかったです。／45分間は短いと感じました。内容は懐かしく思い出しながら拝見しました。／授業の科目にもよるかもですが、生徒の意見を言う場面や、ディスカッション的な内容だと、より子供の様子が見られて親としてはうれしかったです。／授業中に友達との話し合いの場があり、よいと思いました。／数学ベクトル証明問題で、丁寧に説明されていてわかりやすかったです。／英語は書く・聞く・話すことをバランスよく学ぶことができる内容となっていました。とてもよかったです。／現代文で皆へ問いながら進められている点はとてもよかったです。／コロナと付き合いながら高校生活を楽めるといいなと思います。学校行事に参加できる機会が減りとても残念でした。本日は貴重な時間ありがとうございました。

## ●ご意見

アクティブラーニングのような授業は行わないのでしょうか？子供たち同士での活発な意見交換、部分的に生徒が授業を行うなど。以前他県の進学校がTV番組で特集されていました。工夫した授業に変わっていったらと思います。

（学年主任の回答）

対面感染にまずは細心の注意を払いつつ、PC画面や紙面を用い意見交換や情報共有に工夫をしています。また、生徒による問題解説も教科により実践しております。



# Key word: 『主体性＝自分で動く』

～ 5月25日(水) 学年集会にて学年主任の話より ～

前回のKey word:は『カッコいい南高生をめざせ』でした。そのためのPointとして平凡なことを徹底して取り組む『凡事徹底』を伝えました。

- あいさつ／清掃／5分前行動（登校を含む）／学習記録表『Frontier Spirit』／朝読書／出席停止にかかわる書類の提出（3日以内） など…「凡事を徹底」できていますか？ およそ1か月半が経過しましたがどうでしょう？

例えば、保健関係の連絡で学年担当の渡辺先生からあったように、朝の登校時検温チェックに関しては安全安心な学校生活を送るための手立てです。さて、それをどう捉えて行動できるかが鍵です。

さて今回のKey word:ですが 『主体性＝自分で動く』 です。

私はまだいせんでしたが、去年は朝検温チェックの為に正面玄関前は生徒の列ができ、担当の先生方も通常より早く出勤して準備を整えていらしたとか。現在は自宅での検温を携帯端末で事前入力し手指消毒のみで校内に入れるようにルールが改善されたということです。しかし、そこでルールを守らずいつまでも入力しないことを『徹底』している生徒がいた場合、それを咎め入力するよう説得するのか、それとも、公共の利益の為に協力を求め皆の為に自ら動いてもらえるように納得してもらうか。ここに主体性の鍵があると私は思います。

- 主体的に取り組むとはどんなことか。私がこの1か月半の間に心がけたことを恥ずかしながらお話しします。今までの生活リズムを崩さないとする毎日往復2時間以上を通勤に割かれることになり、健康も仕事効率も損なわれることとなります。そこで、朝の出勤を1時間早め、混雑を避けさらに高速通勤で時間をお金で買う代わりに、朝一早く来れた分、身の回りの掃除をし、2学年のフロアをきれいにしてから仕事に取り掛かることを習慣にしました。また、職員室の机で自分の仕事をするためPCに向かう時間を工夫し、生徒の皆さんがいるときは声をかけ言葉を交わし、頑張っている姿を見に足を運ぶ時間をこれまで以上大切にしています。以前の習慣の一部を、現状に合わせて自分が動きやすいように修正する。これによって、新しい職場で受け身で行動するばかりにならず、主体的に判断し、環境に適応できるよう工夫しているつもりです。（そうでないと、学年の先生方や生徒の皆さんにガッカリさせてばかりになってしまっては申し訳ない…）

- 主体性とは、自分でこれがしたいというものについて、自分で動いて工夫し手に入れることだと思います。もちろん自分のためだけでなく、他者のためになることはとても大事だと思います。

6月は教育実習の先生方が来てくださり、インターハイ予選や上位大会のための部活動練習も佳境を迎えます。だからこそ、受け身になり流される1か月にしないでください。同時に本日から始まる『緑陽祭』の準備期間を利用して、持てるクラスの知恵と力を十二分に活用し、自分たちがやってみたいことを本気で話し合い、行動に移してみてください。『自ら動く』、そんな毎日が、記憶に残る1か月となりますよう期待しています。

## 6月の予定

|        |                    |        |                      |
|--------|--------------------|--------|----------------------|
| 2日(木)  | 眼科検診(456組)         | 16日(木) | 緑陽祭(2日目)             |
| 8日(水)  | 歯科検診(2学年全クラス)      | 17日(金) | "(3日目)・大掃除           |
| 12日(日) | 緑陽祭文化局リハ(体育館)      | 23日(木) | 第2回定期試験時間割発表         |
| 14日(火) | 緑陽祭(1日目:体育祭)       |        | 試験1週間前・放課後学習会(～29まで) |
| 15日(水) | マナーアップ運動・緑葉祭準備(午後) | 30日(水) | 第2回定期試験              |

★今月のスクールカウンセリング 1(水)・8(水)・15(水)・22(水)・29(水)

前回予告の『高校総体の反省・インターハイに向けて』の運動部所属生徒コメントは次回【2学年通信 第4号】に延期しました。サッカー・バスケット・剣道男・卓球男・バドミントン女・テニス男/女・ソフトテニス女・山岳・野球・弓道男/女 お楽しみに！